

○第4回歴史的風致維持向上協議会で提出されたご意見・ご質問と市の考え方

No.	ご意見・ご質問	市の考え方
1	<p>評価軸 3-3、3-4、3-6、3-11、3-12、4-1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新しく修正した資料が不明瞭である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価シートの作成について、分かりやすい表記となるように努めます。</li> </ul>
2	<p>評価軸 5-1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当頁について、「消えた旧日光街道復元」は、下野市日光街道一里塚保存会の活動が記載され、活動者として大変うれしく思う。当活動における報道は、歴史まちづくりへの貴重な証拠となり、他の方の事例になったと考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も、より多くの市民の皆様に歴史的風致維持向上計画について知っていただけるよう、事業の進捗等について広く周知を行っていきます。</li> </ul>
3	<p>評価軸 3-20</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予算等の関係もあると思うが、一年でも早く魅力的で分かりやすい情報案内説明板を設置していただき、下野市の観光客・見学者に喜んでもらい、より多数の方の来客につながるようになってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度策定した景観計画との整合性を図りながら、街並みに調和した統一感のある情報案内説明板等の意匠や形態等について、具体的な検討をまいります。特に歴史的風致維持向上計画の重点区域である国分寺地区・薬師寺地区については、歴史文化を周遊する整備事業が実施されており、デザイン等を熟考した統一感のある案内板が必要であると考えています。こちらにつきましても、サインのあり方等を検討し、設置をまいります。</li> </ul>
4	<p>評価軸 4-1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歴史的風致形成建造物候補として上げられている御鷲山古墳について、現在の形態状況をよく確認した上で、十分に検討した後、候補にするかどうか判断された方が良いのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>御鷲山古墳については、現在、民有地となっており、所有者による樹木等の伐採により部分的に崩れた箇所等がありますが、薬師寺地区における歴史的風致形成建造物としての本質的な価値が変わることはありません。今後、古墳がき損等されることの無いよう、歴史的風致形成建造物として指定を行い、公有化及び整備を行うことにより、古墳を適切に保存することができるのと同時に、薬師寺地区の歴史的風致の維持・向上に寄与することができると考えております。</li> </ul>
5	<p>評価軸 3-8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年連続で開催できない花まつり。今後については、「サクラに魅せられて」といったニュアンスが含まれる「まつり」の名称は入れずに、コロナと共存可能なサクラを楽しむ方法を考えていく必要があるのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>天平の花まつりについては、出店者の高齢化などの問題もあり、新たな開催方法について検討していくよう「花まつり実行委員会」でも提案がありました。令和4年度は関係機関と1年間をかけて協議しながら新たな仕組みを検討をまいります。</li> </ul>
6	<p>評価軸 3-16</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「平地林内の間伐が進んでいるので、周囲が明るくなり歩きやすくなった。そこで、伐採した丸太を平地林内に椅子として設置していったら良いと考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平地林の中には湿度が高いことから、丸太の椅子を設置しても湿気があり、利用しづらいと考えられます。しかし、平地林の中にはコンクリートで作られた椅子が設置されていることから、環境整備の一環として、既存の椅子の周囲に公園内の落下枝を破砕したウッドチップをちらして見栄えを良くし、利用しやすくしています。</li> </ul>
7	<p>評価軸 6-1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下野市内には、由緒ある寺院があるので、しっかり学んでいくことは大切なことである。観光ガイドの養成講座については、是非とも、実施していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら、今後も継続して実施する予定です。</li> </ul>

No.	ご意見・ご質問	市の考え方
8	<p>評価軸 3-2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公有化について、地権者の合意は得られているのか。</li> <li>・「公有化事業」には家屋や竹林等の撤去が含まれているのか、つまり公有化の前に、地権者（所有者）による家屋や竹林等の撤去が必要であり、そのために「地権者との協議を十分に行う必要がある」とは、「地権者が自ら行う当該工事の際、地下遺構に影響を与えないように工事を行うよう指導する必要がある。」という意味か。趣旨がわかりにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者への説明を行い、公有化について概ね合意は得られているため、評価シートの記載を修正します。また、課題と対応方針については、「公有化に伴い、地権者による家屋・竹木などの撤去が必要となるため、撤去等の工事について、地下の遺構へ影響を与えないように工事を行うよう地権者と協議を行っていく」と記載内容を修正します。</li> </ul>
9	<p>評価軸 3-5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定性的、定量的評価：3棟について詳細調査を実施したとあるが、未だ「歴史的風致形成建造物」としての指定には至らないということか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、継続して歴史的建造物の把握及び詳細調査を実施していますが、調査データの蓄積とともに指定文化財、歴史的風致形成建造物への指定等についての基準を設けたうえで、今後指定を行っていきたいと考えています。</li> </ul>
10	<p>評価軸 3-7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定性的、定量的評価：「活用を図るための検討を行った」とあるが、その結果、どのような方向を目指すのか、記述が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示施設としての活用を図るための検討を行ったが、展示については既存資料館を活用して実施し、本事業については見直しを行うこととしたことから、記載内容を修正します。</li> </ul>
11	<p>評価軸 3-13</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・状況を示す写真や資料等：説明に「小学校のふるさと学習」等とあるが、「小学生のふるさと学習」「小学生の里山学習活動」「小学生の資料館見学」ではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「小学校」を「小学生」に修正します。</li> </ul>
12	<p>評価軸 3-16</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定性的、定量的評価：最末尾部分「保全に努めた」→「保全・整備に努めた」ではないか。</li> </ul> <p>実施・検討にあたっての課題と対応方針 「関係地権者の調整」→「関係地権者との調整」ではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記載いただいた内容のとおり修正いたします。</li> </ul>
13	<p>評価軸 3-17</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定性的、定量的評価：最末尾部分「一定規模以上の建築物等の建築における届出行為等について記載した。」</li> </ul> <p>→「建築物等（建築物・工作物）の新築、増築、改築もしくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替え又は色彩の変更等の行為について、届出等が必要な対象規模について記載した。」ではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記載いただいた内容のとおり修正いたします。</li> </ul>
14	<p>評価軸 3-18</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施・検討にあたっての課題と対応方針</li> </ul> <p>「駐車場から史跡地への来訪者数の増加を図る」とあるが、増設された駐車場から薬師寺いにしへの道整備事業地までのルートとその整備（歩道）が示されていない。どのようにして来訪者数の増加を図るのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅から薬師寺いにしへの道整備事業地までのルートについては、県道下野二宮線の歩道の利用を想定していますが、南側が一部未整備であることから、今後整備を推進していくこととします。また、道の駅における情報発信を強化していく他、案内看板等の設置を進めることで来訪者数の増加を図りたいと考えています。記載内容についても、そのように追記します。</li> </ul>
15	<p>評価軸 3-19、4-1、4-2、4-3、5-1の定性的・定量的評価の文言について、やや乱れが散見されるので、さらに校閲をされたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記載内容について確認を行い適宜修正します。</li> </ul>